

2024年5月28日
株式会社三菱UFJ銀行

東洋建設株式会社と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、東洋建設株式会社（代表取締役社長 おおばやし はるひさ 大林 東壽、以下「同社」）との間で、ケーブル敷設船建造資金を資金使途とした「グリーンローン」によるシンジケーション方式の実行可能期間付タームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本資金使途は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認がなされ、グリーンローン原則が定める資金使途・プロジェクトの評価と選定プロセス・調達資金の管理・レポート・発行体の環境活動に係る第三者評価も取得しています。

同社は建設を営む企業として、国民の生命・財産を守るインフラ整備を行うという社会的使命を負っています。顧客をはじめとするあらゆるステークホルダーの期待に応える「新しい豊かな技術」の開発に努めるとともに、それを建設現場に適用していくことで持続可能な社会の発展、安全・安心な国土づくりに貢献しています。

また、同社はマテリアリティとして「カーボンニュートラル社会の実現」を特定し、「洋上風力事業」を成長ドライバーとして掲げ、ロードマップに則った技術開発、設備投資を行っており、本ローンが活用されるケーブル敷設船建造もその一環です。

同社は洋上風力発電の普及を通じて、地球温暖化の防止に貢献していきます。

【本ローンの概要】

契約締結日	2024年5月28日
アレンジャー/エージェント コ・アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行
組成金額	200億円
資金使途	設備資金（ケーブル敷設船建造資金）
貸出人（五十音順）	株式会社あおぞら銀行、株式会社池田泉州銀行、 株式会社静岡中央銀行、株式会社千葉銀行 株式会社徳島大正銀行、農林中央金庫 株式会社百十四銀行、株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行、株式会社りそな銀行 株式会社三菱UFJ銀行

<プロジェクト詳細>

適格プロジェクト	グリーンローン原則上の分類
洋上風力発電サイトに必要な海底送電ケーブルの敷設を行うケーブル敷設船（CLV）の新規建造	再生可能エネルギー



ケーブル敷設船（CLV）イメージ

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上